

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	MJRザ・ガーデン香椎	階数	地上14F
建設地	福岡県 福岡市 東区香椎浜4丁目	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、第二	平均居住人員	1,364 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2020年1月20日
敷地面積	19,742 m ²	作成者	久保田知生
建築面積	4,052 m ²	確認日	2020年1月20日
延床面積	37,827 m ²	確認者	久保田知生



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値: 100%
 ②建築物の取組み: 83%
 ③上記+②以外の: 83%
 ④上記+: 83%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 前面道路から建物壁面を後退させ、歩道状空地を提供し歩行者空間への圧迫感を軽減する。敷地の四隅にまちかど広場を設置し、また植栽帯を多く設けるなど、周辺環境に配慮した計画としている。	その他 0	
Q1 室内環境 F☆☆☆の建材を使用することにより、ホルムアルデヒドの発生を抑えている。	Q2 サービス性能 品確法における劣化の軽減に関する項目の等級2相当を確保する。高度なインターネット環境を整備する。	Q3 室外環境 (敷地内) 前面道路から建物壁面を後退させ、歩道状空地を提供し歩行者空間への圧迫感を軽減する。敷地の四隅にまちかど広場を設置し、また植栽帯を多く設けるなど、周辺環境に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー 採光、通風が確保できる平面計画としている。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器を採用している。	LR3 敷地外環境 入居者に適切な駐車台数、駐輪台数を確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される